

令和8年(1月～4月)労働災害の発生状況

労働者死傷病報告(休業4日以上の死傷災害)により作成

( )内の数値は死者数(内数)を表す

新型コロナウイルス感染症のり患者数を除く

(1)業種別の労働災害発生状況(対前年比)

【表1 業種別の労働災害発生状況】

西脇労働基準監督署

業 種	令和8年(1月～4月)			前 年 同 期			前 年 比 較				
	死傷者数 (人)	構成比 (%)	( )	死傷者数 (人)	構成比 (%)	( )	増減数 (人)	増減率 (%)	( )		
全 産 業	69	100.0%	( )	76	100.0%	( )	-7	( )	-9.2%	( - )	
第一・二次産業計 (運輸交通業、貨物取扱業 を 含 む )	45	65.2%	( )	43	56.6%	( )	2	( )	4.7%	( - )	
製 造 業	30	43.5%	( )	26	34.2%	( )	4	( )	15.4%	( - )	
鉱 業			( )	1	1.3%	( )	-1	( )	-100.0%	( - )	
建 設 業	1	1.4%	( )	4	5.3%	( )	-3	( )	-75.0%	( - )	
運 輸 交 通 業	12	17.4%	( )	8	10.5%	( )	4	( )	50.0%	( - )	
貨 物 取 扱 業			( )			( )	( )		-	( - )	
農 林 業	2	2.9%	( )	1	1.3%	( )	1	( )	100.0%	( - )	
畜 産 ・ 水 産 業			( )	3	3.9%	( )	-3	( )	-100.0%	( - )	
第三産業計 (運輸交通業、貨物取扱業 を 除 く )	24	34.8%	( )	33	43.4%	( )	-9	( )	-27.3%	( - )	
商 業	卸 売 業	2	2.9%	( )	3	3.9%	( )	-1	( )	-33.3%	( - )
	小 売 業	6	8.7%	( )	4	5.3%	( )	2	( )	50.0%	( - )
	上記以外の商業	1	1.4%	( )	3	3.9%	( )	-2	( )	-66.7%	( - )
	計	9	13.0%	( )	10	13.2%	( )	-1	( )	-10.0%	( - )
通 信 業			( )	1	1.3%	( )	-1	( )	-100.0%	( - )	
保 健 衛 生 業	医 療 保 健 業			( )	3	3.9%	( )	-3	( )	-100.0%	( - )
	社会福祉施設	6	8.7%	( )	6	7.9%	( )		( )	( - )	
	上記以外の保健衛生業			( )			( )	( )	-	( - )	
	計	6	8.7%	( )	9	11.8%	( )	-3	( )	-33.3%	( - )
接 客 娯 楽 業	飲 食 店	2	2.9%	( )	3	3.9%	( )	-1	( )	-33.3%	( - )
	ゴ ル フ 場	2	2.9%	( )	3	3.9%	( )	-1	( )	-33.3%	( - )
	上記以外の接客娯楽業	1	1.4%	( )	3	3.9%	( )	-2	( )	-66.7%	( - )
	計	5	7.2%	( )	9	11.8%	( )	-4	( )	-44.4%	( - )
清 掃 ・ と 畜 業	ビルメンテナンス業			( )	1	1.3%	( )	-1	( )	-100.0%	( - )
	廃 棄 物 処 理 業	2	2.9%	( )			( )	2	( )	-	( - )
	上記以外の清掃・と畜業			( )			( )	( )	-	( - )	
	計	2	2.9%	( )	1	1.3%	( )	1	( )	100.0%	( - )
そ の 他 の 事 業	警 備 業			( )			( )		-	( - )	
	上記以外のその他の事業	1	1.4%	( )	1	1.3%	( )		( )	( - )	
	計	1	1.4%	( )	1	1.3%	( )		( )	( - )	
金 融 広 告 業	1	1.4%	( )	1	1.3%	( )		( )	( - )		
映 画 演 劇 業			( )			( )		( )	-	( - )	
教 育 研 究 業			( )			( )		( )	-	( - )	
官 公 署			( )	1	1.3%	( )	-1	( )	-100.0%	( - )	
( 陸 上 貨 物 運 送 業 )	12	17.4%		7	9.2%		5	( )	75.0%	( - )	

注 第三産業は通常、非工業的業種に運輸交通業、貨物取扱業を加えたものをいいますが、ここでは、非工業的業種の一業種(商業、通信業、保健衛生業、接客娯楽業、清掃・と畜業、その他の事業、金融広告業、映画演劇業、教育研究業、官公署)を第三産業と呼んでいます。